

単 独

2024年度施行

見積用

郊外地道路区画線塗装業務委託 実施設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

芽室町

工 事 設 計 説 明 書

- 1 工事名 郊外地道路区画線塗装業務委託
- 2 工事概要 下記概要のとおり
- 3 工事場所 芽室町 郊外地 一円
- 4 工 期 自 令和 6年 5月20日
至 令和 6年 7月31日
- 5 仕様書 北海道建設部土木工事共通仕様書に基づく

工 事 概 要

【郊外地道路区画線】

- 1) 溶融式区画線（ドット線） 1 2 4 m
- 2) ペイント式区画線（中央線破線） 2 1, 4 3 4 m
- 3) ペイント式区画線（外側線実線） 1 7, 1 0 3 m

単 独

設 計 図 書

(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

2024 年度施行

郊外地道路区画線塗装業務委託

芽室町

特 記 仕 様 書

特記仕様書

- 01 共通仕様書
当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。
- 02 全体工期と余裕期間の終期
当該工事の全体工期は73日間としている。なお、実工事期間は、休日日数・降雨日数等を見込み令和6年5月20日から令和6年7月31日までの間とする。
また、令和6年7月31日までは余裕期間としているため、工事内容に応じて現場作業の集中を緩和調整するなど計画的な工事施工を行うこと。
- 03 土木工事積算基準等
1 当該工事の設計図書は、芽室町が制定した次の積算要領に基づき作成している。
（１）一般土木工事
芽室町土木関係工事等積算要領
2 当該工事の設計図書は、北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。
（１）一般土木工事
北海道建設部土木工事積算基準
北海道建設部土木工事工種体系化の手引き
北海道建設部土木工事数量算出要領
- 04 交通誘導警備員の配置
工事の施工に当たっては、片側交互通行を予定しており、起終点にそれぞれ一人ずつ交通誘導警備員を配置すること、また、交通規制により一般車両に支障がでないよう安全対策の徹底を図ること。
なお、警備員は延32人を予定しているが、警察等の協議により変更が生じた場合には、工事監督員と協議すること。
- 05 区画線工
1 請負人は、溶融式、ペイント式等の施工に先立ち施工箇所の確認を行い、施工箇所、延長等の適合を確認し必要に応じて工事監督員と協議しなければならない。状況によっては、施工箇所等の変更を行うことがあるが、これに従わなければならない。
2 施工に当たっては、施工箇所の水分、泥、砂じん、ほこり等を取り除き、均一に接着するようにしなければならない。
3 溶融式の施工に当たっては、塗料と路面の接着をより強固にするように、プライマーを路面に均一に塗布しなければならない。
- 06 作業工程及び数量
1 各業務の作業工程表を作成し、実施予定順序及び実施日等を業務担当者と協議しなければならない。

特記仕様書

また変更がある場合は、速やかに報告しなければならない。

- 2 実施実績については、任意の調書及び路線図に記載し、必要の都度、報告しなければならない。

07

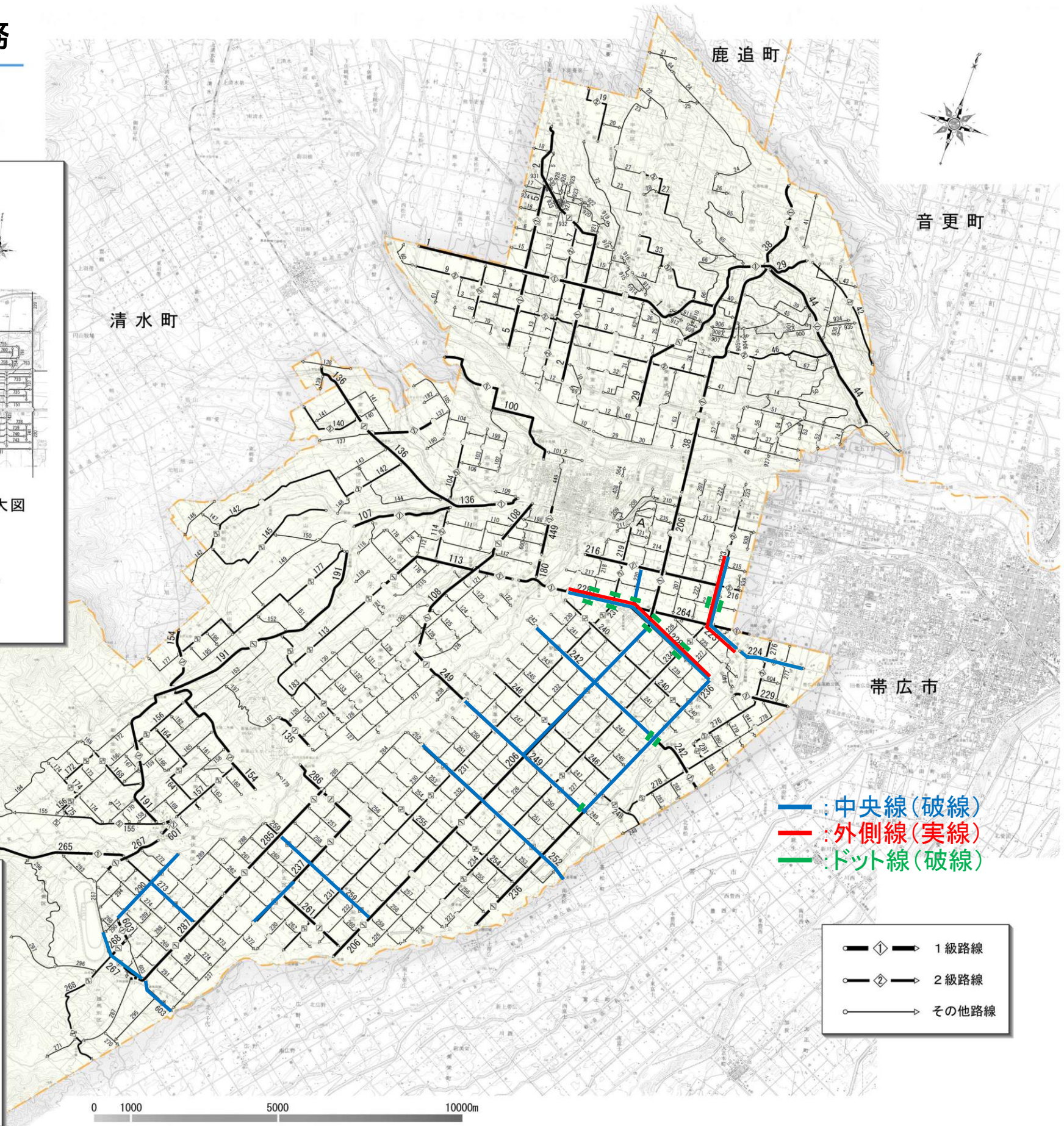
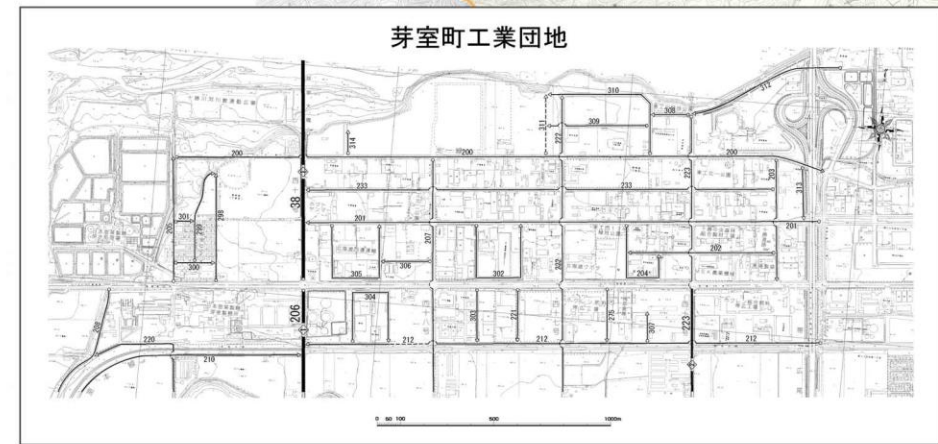
提出図書

- 1 提出図書は下記の通りとし、遅滞なく提出しなければならない。

名称	部数	備考
着手届	1	契約後速やかに
工程表	1	契約後速やかに
委託業務監督届	1	契約後速やかに
完了届	1	完了後速やかに
委託業務完了報告書	1	完了後速やかに
旬報		
出来形図及び出来形数量調書 作業写真		・撮影頻度は各作業1箇所以上
その他		・その他業務担当員が求めたもの

令和6年度 郊外地道路区画線塗装業務

芽室町 認定路線網図



積算情報

設計書番号	24-18-H2-0159-0	設計者名	
出張所名	芽室町		
適用単価	一般土木		
入札日(開札日)	2024年 5月15日		
歩掛適用年月	2024年 4月18日		
単価適用年月	2024年 4月18日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、士幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・士幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	工種名称なし		

積算時想定工事期間	2024年 5月20日 ~ 2024年 7月31日 (73日)		
工期の設定	通常工期	実施工期: 73日	完成期限: 2024年 7月31日
冬期労務補正	2024年 5月 ~ 2024年 7月	冬期労務補正: なし	時間的制約: 時間的制約無し

2024/04/22 16:27:28

工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
区画線塗装業務	芽室町郊外地一円		

費 目	本工事費	郊外地道路区画線塗装業務委託
-----	------	----------------

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	溶融式区画線[ドット線] L=124m	
	2	∧ イト式区画線[中央線破線] L=21,430	
	3	∧ イト式区画線[外側線実線] L=17,100m	
	4		
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	しない
共通仮設費	主たる工種	9 9 : 工種名称なし
	施工地域補正	補正無し (地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	除雪工事補正	補正無し
現場環境改善費	計上の有無	しない
	市街地補正	市街地以外
現場管理費	施工地域補正	補正無し (地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	補正無し (地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2024/07
一般管理費等	財団法人等の補正	しない
	前払金割合による補正	3 5 % を超えるもの
	契約保証に係る補正	

設計内訳書

工事名		当初		事業区分		主たる工種		工種名称なし		
郊外地道路区画線塗装業務委託				道路維持・修繕						
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路修繕				式	1					
区画線工				式	1					
区画線工				式	1					
溶融式区画線[ドット線]			溶融式手動破線 30cm 厚1.5mm無し	m	124					単-1号
^イ忛式区画線[中央線破線]			^イ忛式 溶剤型破線 1 5cm常温	m	21,430					単-2号
^イ忛式区画線[外側線実線]			^イ忛式 溶剤型実線 1 5cm常温	m	17,100					単-3号
仮設工				式	1					
交通管理工				式	1					
交通誘導警備員				人日	32					単-4号
直接工事費				式	1					
共通仮設費				式	1					
共通仮設費(率計上)				式	1					

設計内訳書

工事名	郊外地道路区画線塗装業務委託			当 初		事業区分		主たる工種		工種名称なし	
				工事区分		共通仮設費		施工地域		補正無し	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要			
純工事費		式	1								
現場管理費		式	1								
工事原価		式	1								
一般管理費等		式	1								
工事価格		式	1								
消費税相当額		式	1								
工事費計		式	1								

工場管理費

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費

1	主たる工種 単独（当該工事）	工種名称なし	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費（処分費）		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独（追加工事）		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計（ - ）		
11	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2 , 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
16	対象額支給品（ + ）		
17	無償貸付機械評価額（ + ）		
18	共通仮設費対象額 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独（追加工事）		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費（率分） 率（補正前） 単独（追加工事）		指定有り
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費（率分） 率（補正後）		
30	計上額 単独（追加工事）		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	工種名称なし	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（-）		
6	管理費区分2, 7		工場原価
7	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分9		間接費非対象額
9	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10	対象額支給品（+）		
11	無償貸付機械評価額（+）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		指定有り
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名 芽室町環境土木課

工事番号

第 回変更

発注年月

契約区分

主工種

工種名称なし

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計（ - ）		
7	管理費区分 9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独（追加工事）		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率（補正前） 単独（追加工事）		指定有り
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独（追加工事）		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独（追加工事）		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価（当初設計）		
23	契約保証に係る補正值 単独（追加工事）		
24	一般管理費等 率（補正後）		
25	計上額 単独（追加工事）		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W > 3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

算出区分	算出条件	算出根拠
A	「W 3%」かつ「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

内訳書 < データ無し >

							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20240418
歩掛適用年月	20240418
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	溶融式区画線[ドット線]				単位	m	数量		単価	
規格	溶融式手動破線 30cm厚1.5mm無し				単位		数量	1	単価	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要				
区画線設置	夜間作業の有無 = 無し : 施工方法区分 = 溶融式手動 : 豪雪補正の有無 = 有り : 規格・仕様区分 = 破線 30cm : 時間的制約の有無 = 無し : 塗布厚 = 1.5mm : 排水性舗装に施工する場合の補正 = 無し : 未供用区間の場合の補正 = 無し : 溶融式塗料規格 = 含有量15 ~ 18% : 塗料区分 = 白 : プライマー規格 = アスファルト舗装 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			WB821210 管理費区分 無 単-5号				
計										
単価										

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20240418
歩掛適用年月	20240418
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
名称 規格 名称 規格	名称 規格 / 条件	単位 m	数量 1	単価 1	金額 1	摘要 管理費区分 無 単-6号
区画線設置	夜間作業の有無 = 無し : 施工方法区分 = ペイント式溶剤型 : 豪雪補正の有無 = 有り : 規格・仕様区分 = 破線 15cm : 時間的制約の有無 = 無し : 未供用区間の場合の補正 = 無し : ペイント式塗料規格 = 常温 : 塗料区分 = 白 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			WB821210 管理費区分 無 単-6号
計						
単価						

1次単価表

単-3号

単価適用年月	20240418
歩掛適用年月	20240418
労務調整-超過-規制	1.000-0000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
名称 規格 区画線設置	夜間作業の有無 = 無し : 施工方法区分 = ペイント式溶剤型 : 豪雪補正の有無 = 有り : 規格・仕様区分 = 実線 15cm : 時間的制約の有無 = 無し : 未供用区間の場合の補正 = 無し : ペイント式塗料規格 = 常温 : 塗料区分 = 白 : 費用の内訳 = 全ての費用 :	m	1			WB821210 管理費区分 無 単-7号
計						
単価						

1次単価表

単-4号

単価適用年月	20240418
歩掛適用年月	20240418
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員		人日	1			WB010212 管理費区分 無 単-8号
計						
単価						

参考資料(1)

単-5号

WB821210

単価適用年月	20240418
歩掛適用年月	20240418
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置 (溶融式)	昼間 豪雪有 破線30cm 制約無 手間のみ	m	1,000			Q001036043 管理費区分 無 刊行物単価
トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ビーズ15~18 白 区画線用	kg	1,130			Z004350001 管理費区分 無 刊行物単価
ガラスビーズ	0.106~0.850mm 区画線用	kg	50			Z004352001 管理費区分 無 刊行物単価
接着用プライマー	区画線用 区画線用	kg	50			Z004354001 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	80			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
諸雑費(率+まるめ)		式	1			ZS8000004 管理費区分 無
計						
単価						

参考資料(1)

単-6号

WB821210

単価適用年月	20240418
歩掛適用年月	20240418
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	無し ペイント式溶剤型 有り 破線 15cm 無し 無し 常温 白 全ての費用	m			1,000	
区画線設置 (ペイント式)	昼間 豪雪有 破線15cm 制約無 手間のみ	m	1,000			Q001037013 管理費区分 無 刊行物単価
トラフィックペイント 常温型	溶剤型 1種B 白 区画線用	L	50			Z004350007 管理費区分 無 刊行物単価
ガラスビーズ	0.106 ~ 0.850mm 区画線用	kg	39			Z004352001 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	41			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
諸雑費 (率+まるめ)		式	1			ZS8000004 管理費区分 無
計						
単価						

参考資料(1)

単-7号

WB821210

単価適用年月	20240418
歩掛適用年月	20240418
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置	無し ペイント式溶剤型 有り 実線 15cm 無し 無し 常温 白 全ての費用	m	1,000			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置(ペイント式)	昼間 豪雪有 実線15cm 制約無 手間のみ	m	1,000			Q001037010 管理費区分 無 刊行物単価
トラフィックペイント 常温型	溶剤型 1種B 白 区画線用	L	50			Z004350007 管理費区分 無 刊行物単価
ガラスビーズ	0.106 ~ 0.850mm 区画線用	kg	39			Z004352001 管理費区分 無 刊行物単価
軽油	ミニローリー渡し	L	34			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価
諸雑費(率+まるめ)		式	1			ZS8000004 管理費区分 無
計						
単価						

参考資料(1)

単-8号

WB010212

単価適用年月	20240418
歩掛適用年月	20240418
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	人日	数量	単価	金額	単価
交通誘導警備員 B				1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員 B	割増対象賃金比 0.904	人	1			R0804 管理費区分 無 二省労務単価	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無	
計							
単価							

集計リスト(材料)

コード	工事名	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	当初		
									工事区分	道路維持・修繕	
										集計区分	材料
Z004350001	郊外地道路区画線塗装業務委託	トラフィックペイント 溶融型	3種1号 ピーズ15~18 白 区画線用	kg	140.119			刊行物単価			
Z004352001		ガラスピース	0.106~0.850mm 区画線用	kg	1,508.866			刊行物単価			
Z004354001		接着用プライマー	区画線用 区画線用	kg	6.2			刊行物単価			
Z006702002		軽油	ミニローリー渡し	L	1,469.937			刊行物単価			
ZS8000004		諸雑費(率+まるめ)		式	1						
Z004350007		トラフィックペイント 常温型	溶剤型 1種B 白 区画線用	L	1,926.5			刊行物単価			
ZS3000004		諸雑費(まるめ)		式	1						

交通誘導員 算定

1日当たり標準施工量(土木工事標準積算基準書に基づく)

ドット線

区分	規格・仕様			単位	施工数量
供用区間 溶融式 手動	破線	白線	30cm	m	550

中央線・外側線

区分	規格・仕様			単位	施工数量
供用区間 溶剤型・水性型 ペイント式 自走	実線	白線	常温式15cm	m	3,000
	破線	白線	常温式15cm	m	2,500

今回設計数量

- ・ドット線(破線) 124m
- ・中央線(破線) 21,434m
- ・外側線(実線) 17,103m

1日あたり施工量

- ・ドット線(破線)
 $124 \div 550 = 0.23$ 1日
- ・中央線(破線)
 $21,434 \div 2,500 = 8.57$ 9日
- ・外側線(実線)
 $17,103 \div 3,000 = 5.70$ 6日

このことにより、16日間の施工日数が算出されたため、
 交通誘導警備員を1日2人(起点・終点各1人)×16日=32人計上することとする。